

学校教育目標:志高く 未来を拓く 高西中教育

共に拓く

尾道市立高西中学校
第3学年通信第8号
令和3年9月1日

情報モラル、情報リテラシーについて学習しました。



8月の3日間の登校日。みなさんの元気いっぱいの顔が見れて安心しました。とはいえ、新型コロナウイルス感染症罹患者が増え、27日(金)からは緊急事態宣言が発令されました。まだまだ油断できない毎日です。自分と大切な人の命を守るための行動を再度意識し、みんなで「コロナにかからない!」「コロナをもちこまない!」

ために頑張っていきましょう。

さて、27日(金)の4時間目に NTT フィールドテクノの杉本先生にオンライン授業をしていただきました。学習内容は「情報モラル・情報リテラシー」についてです。「情報モラル」とは、「情報社会を生きるために必要な態度や考え方」、「情報リテラシー」とは「大量の情報の中から必要なものの収集し、分析・活用するために知識や技能のこと」でしたね。

授業では、具体的な事例を動画で紹介していただきながら、みなさん自身が生活を振り返ることを通して、情報社会において生じるトラブルの防止や、権利についての理解を深める学習、多様な情報を適切・的確に活用する方法の学習をしました。

情報社会では、情報がネットワークを介して瞬時に世界中に伝達され、予想しないような影響を与えてしまうことや対面のコミュニケーションでは考えられないような誤解を生じる可能性があります。また、情報の扱い方によっては、他者の権利を侵害してしまうことにもなりかねません。さらに、情報社会においては、個人による情報発信が容易になる反面、真偽が不確かな情報が増加している現状もあります。

このような情報に関する問題に対応し適切な行動ができるように、様々な情報の中から、必要な情報を的確に扱えるように、今日の学習をこれからの生活につなげていきましょう。

〈授業の様子〉



どのクラスも、しっかりと顔を上げて話を聞いていました。集中力が素晴らしかったです。

最後に生徒会長の松井君が高西中を代表して挨拶をしました。堂々とした態度はさすが3年生!!よく頑張りました。



みんなの感想より

- 写真や文字を送るときは、しっかりと確認することが大切だと分かった。顔が見えないからこそ、使い方一つ一つを大切にしていきたい。今日学んだことを活かして、自分は大丈夫という考えを捨てて過ごすようにしたい。
- 私は、今日の「情報モラル・情報リテラシー講座」を受けて、スマホはとても便利なものだけど、使い方を誤ると人を傷つける凶器になったり、自分の身や家族が危険にさらされたりする可能性があるから、使う時のルールを守って正しく安全に使っていきたいと思います。
- 私は、今日の講座を終えて、行動する前に一度立ち止まってしようとしていることは、大人に言えるかどうかを考えることが大切だと分かりました。また、スマホなどは便利な反面、ちょっとしたことで誰かを傷つけてしまう時もあると分かりました。だから、良い面は活用しつつ、気をつけるところは気をつけていきたいと思いました。
- スマホを使う時に、自分がやろうとしていることは堂々と周りの人に話せるかをよく考えて使うことと、誰かとやりとりをする時に、相手に対する思いやりを持って想像して正しく使っていきたいと思いました。言葉だけでは伝わりにくいので、トラブルが起きないように軽率な行動はしないようにしたいです。